

令和3年度

文部科学省事業



研究開発実施報告書 (第1年次)

研究開発構想名

未来の岡山と世界のWell-beingの実現に貢献するグローバル・リーダーの育成



岡山県立岡山操山中学校・高等学校

巻 頭 言

岡山県立岡山操山中学校
岡山県立岡山操山高等学校
校長 武内 洋二

令和2年度は混乱から模索の1年だった。新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、5月まで休校を余儀なくされた。突然早まったICT環境の整備やICTの教員研修等はこの混乱の中から生まれてきた。どのような方法で学びを継続させていくか、最低限の学びから深く効果的な学びにしていくか、そして「SOZAN STEAM」等の新たな取組を模索した。

令和3年度は激変から挑戦の1年だった。急速に整備されたICT環境を武器に生徒の学びの機会と場をいかに提供していくか、グローバル合宿や海外研修に変わる体験的な学びをどんな形で提供するか、新たな課題に挑戦した。コロナ禍は生徒たちの実体験としての活動の場を狭めたが、オンラインという形で活動の場面を広げた。できないことを嘆いても前進はない。令和4年度もできることにフォーカスし、挑戦の1年としていきたい。

本校のWWLは医療・福祉・教育やESD・SDGs先進県である岡山の特色を生かし、SDGsの「目標3 すべての人に健康と福祉を」と関連付けた学びを充実させながら、「すべての人が身体的、精神的、社会的に幸福“Well-being”な社会の実現」を目指し、自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力を備えたグローバル・リーダーを育成する。本構想では、イノベーティブなグローバル人材に求められる資質・能力や心構え等を多面的に捉え、OKAYAMA Agencyとして次の6つを設定し、「社会の多様性への理解の促進」「課題研究の充実」「高度な学びの推進」を活動の柱として育成することを目指している。

(認知的スキル)

「幅広く深い教養」：グローバルな課題を理解できる国際的な素養がある

「課題発見・解決能力」：グローバルな視点で課題を発見し、論理的に解決策を考え、発信することができる

「新たな価値を創造する力」：既存の価値を融合し、自由な発想で新しい価値軸を創ることができる

(非認知的(社会情緒的)スキル)

「主体的に行動する力」：目標に向かって自主的に考え、自立的に判断し、決断したことに積極的かつ誠実に実行し続けることができる

「他者と協働する力」：自己を理解し、自立した人間として、他者と共に心を通じ合わせてよりよい社会の実現を目指すことができる

「自他を尊重する力」：社会における自己を認識し、自他の存在意義を認めることができる

これらを絵に描いた餅に終わらせず、生徒の経験値をさらに広げ、生徒自身が上記6つの資質・能力を身につけようと能動的に学んでいくことが大切である。そもそも何のためにWWLを推進するのかを生徒と教職員が深いところで共有することが求められる。その一つのツールとして「Sozan Global Can-do List」の活用がある。

上記6つの資質・能力をすべての授業の中で育成するための到達度目標表を中・高の教職員そして生徒が共有し、毎年新しいメンバーでブラッシュアップするとともに、しっかりとそのゴールを共有していきたい。

未来の岡山と世界のWell-beingの実現に貢献するグローバル・リーダーの育成

岡山における医療、福祉の先進的な取組や充実した環境を踏まえ、SDGs「目標3 すべての人に健康と福祉を」と関連付けた学びを充実
 ▶「すべての人が身体的、精神的、社会的に幸福 “Well-being” な社会の実現」を目指し、ポスト・コロナの社会にあって、自ら課題を見出し、その解決に向けて、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力を備えたグローバル・リーダーを育成

拠点校の取組

岡山県立岡山高等学校
 ○県内初の公立中高一貫教育 (H14～)
 ○SGH(H27～R1)
 ・教員研修の活性化
 ・授業の質の向上・深化
 ・課題研究の内容の充実
 ・校外の発表の場への参加
 ・数の増加(G20提言等)
 ・コンテスタ等での入賞者数の増加
 ・海外姉妹校との提携など国際交流の活性化

社会的多様性への理解の促進

【ネットワーク】
 ★ICT(Web会議システム)を活用した高校生国際会議の開催
 テーマ：「健康と福祉」
 ★姉妹校を含む高校ネットワークを構築し国際交流機会への相互乗り入れ (姉妹校：オーストラリア・北米)
 ★合同留学報告会の開催
 【拠点校】
 ★外国人教員による日常的な指導
 ★外国人留学生との交流促進
 ★海外研修の充実(オーストラリア、イギリス、アメリカ等)の活用促進

課題研究の充実

【ネットワーク】
 ★合同課題研究発表会の開催、共同課題研究の実施によるSSH、地域協働事業等との成果共有・普及
 ★岡山県版中高一貫課題研究メソッドの開発
 【拠点校】
 ★課題研究「未来航路」をSDGs「目標3 すべての人に健康と福祉を」と関連させて実施
 大学、企業等でのフィールドワークや大学が行う国内外フィールドワークへの同行等
 ★海外姉妹校との共同課題研究
 共通テーマによるデータ収集・分析等

高度な学びの推進

【ネットワーク】
 ★大学の講義等の聴講(遠隔授業の研究含む)・大学での単位認定の研究(トランスクリプト)
 ★課題研究の成果をOUTPUTする場としてコンテスタや学会等へ参加
 ★企業、国際機関等が行う国際的なプログラム等への参加促進
 【拠点校】
 ★データサイエンス等を含んだ文理融合・教科横断的科目「SOZAN STEAM」の実施(1年次・1単位)
 ★大学等との連携によるグローバル合宿等SOZAN国際塾の取組の深化

事業連携校

岡山一宮高等学校
 SSH 姉妹校(韓国・慶南科学高)
 岡山城東高等学校
 地域との協働(G型)・SGH実績
 姉妹校(韓国・慶南外語高、金海外語高)
 岡山工業高等学校
 STEAM教育(県事業)
 姉妹校(オーストラリア・ロタ高、ハベック高)
 倉敷天城中学校・高等学校
 SSH 姉妹校(米・ハースト高)
 倉敷中央高等学校
 福祉科看護科 姉妹校(台湾・聖功女子)
 玉島高等学校
 SSH 姉妹校(オーストラリア・セントクレア高)
 津山中学校・高等学校
 SSH 中高一貫
 和気岡谷高等学校
 地域との協働(地域魅力化型) 3年次から創学350年
 姉妹校
 (中国・上海市嘉定区第一、曲阜市第一、韓国・高陽龍湖、水川、台湾・屏東女子)
 岡山大安寺中等教育学校
 IB研究(県事業) 中高一貫
 Sacred Heart College 高校
 視覚校の姉妹校(オーストラリア)

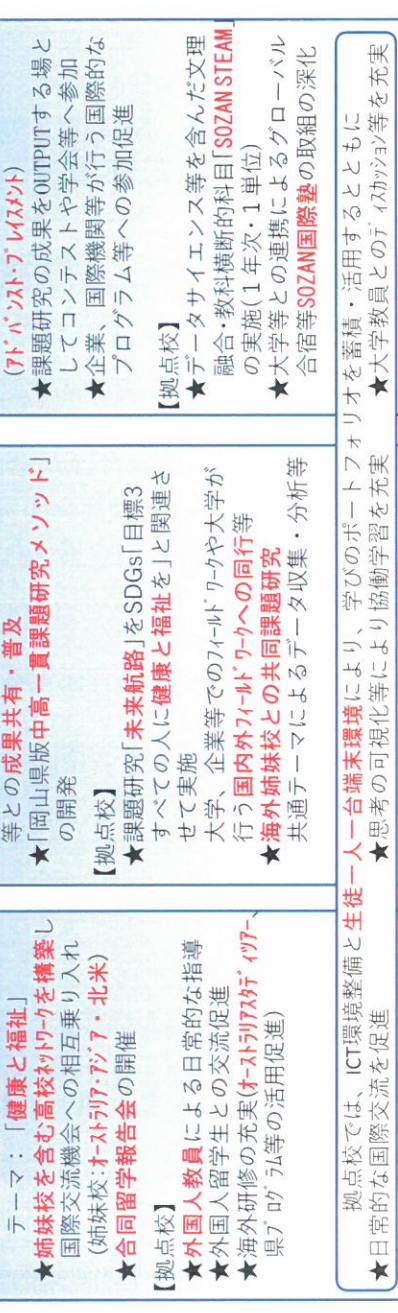


Well-beingの実現を社会課題として事業を進める岡山の歴史と土壌

医療・福祉・教育の先進的取組
 ○岡山藩医学館や第三高等中学校医学部の流れをくむ非常に高い医療水準
 ○民生委員制度発祥の地
 ○児童福祉の父と呼ばれる石井十次など「岡山四聖人」の業績
 ○日本初の庶民の学校「閑谷学校」を源流とする「教育県岡山」

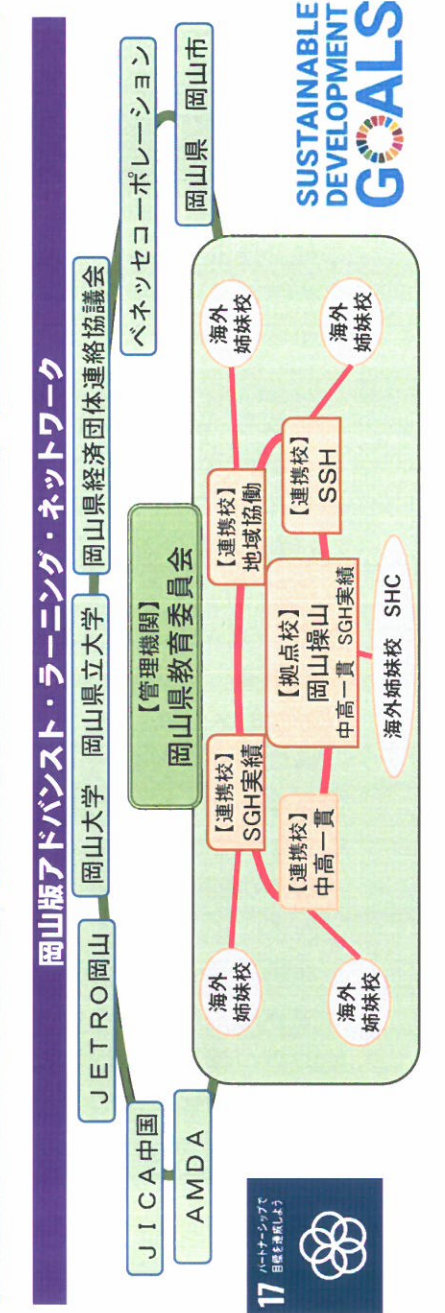
ESD・SDGs等の取組
 ○2014 ESDに関するユネスコ世界会議(好-ケルダ-会議)開催
 ○SDGs未来都市 岡山市 真庭市 岡山大学 SDGs「トータル77」賞

G7・G20の開催
 ○2016 G7倉敷教育大臣会合「倉敷宣言」
 ○2019 G20岡山保健大臣会合 高校生による提言



事業協働機関

岡山大学
 SGU SDGs UNCTAD
 高度な学び 地域 連携協定
 岡山県立大学
 COC+R 高度な学び 探究 連携協定
 岡山県経済団体連絡協議会
 県内経済5団体で構成
 経済活動の連携・活性化
 ベネッセコーポレーション
 教育情報、情報発信
 JETRO岡山
 貿易振興 アジア
 JICA中国
 国際協力 開発途上国
 AMDA
 NGO NPO
 国際人道支援活動
 岡山県
 岡山市
 FSD SDGs
 G20岡山保健大臣会合



目 次

○巻頭言

○研究開発概念図

○目次

I	管理機関の取組	1
II	拠点校の取組 研究開発実施報告（概要）	
	[1] 拠点校について	7
	[2] 研究開発単位Ⅰ「未来航路（概要）」	9
	[3] 研究開発単位Ⅱ「SOZAN STEAM（概要）」	11
	[4] 研究開発単位Ⅲ「SOZAN 国際塾（概要）」	13
	[5] 研究開発単位Ⅳ「GLOBAL STUDIES（概要）」	15
III	拠点校の取組 研究開発実施報告（詳細）	
	[1] 研究開発単位Ⅰ「未来航路（詳細）」	17
	[2] 研究開発単位Ⅱ「SOZAN STEAM（詳細）」	36
	[3] 研究開発単位Ⅲ「SOZAN 国際塾（詳細）」	56
	[4] 研究開発単位Ⅳ「GLOBAL STUDIES（詳細）」	71
IV	拠点校における成果と課題	
	・成果と課題	83
	・6つの資質・能力に関するアンケート集計結果	84
	・GPS-Academic テスト集計結果	85
V	関係資料	
	・Global Can-do List	88
	・理科「仕掛け案」	99
	・運営指導委員会会議録	101

